

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成 18 年 1 月 12 日 (2006.1.12)

【公表番号】特表 2001-523644 (P2001-523644A)

【公表日】平成 13 年 11 月 27 日 (2001.11.27)

【出願番号】特願 2000-520798 (P2000-520798)

【国際特許分類】

A 6 1 K 31/7048 (2006.01)

A 6 1 P 7/02 (2006.01)

A 6 1 P 9/00 (2006.01)

C 0 7 H 17/08 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 31/7048

A 6 1 P 7/02

A 6 1 P 9/00

C 0 7 H 17/08 B

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 11 月 15 日 (2005.11.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

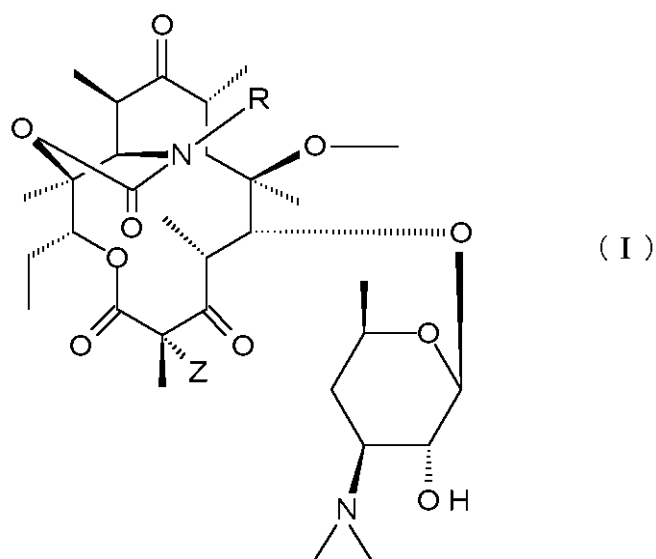
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 アテローム性動脈硬化症と結びついた動脈血栓合併症を予防するための、少なくとも 1 種のケトリド又はその製薬上許容できる塩を含むことを特徴とする薬剤。

【請求項 2】 前記ケトリドが次式 (I) :

【化 1】



{ ここで、R は基 $(CH_2)_m O_n (X) Y A r$
 (ここで、m は数 0 又は 1 を表わし、
 n は数 0 又は 1 を表わし、

Xは基 $(\text{NH})_a$ 、 CH_2 又は SO_2 を表わし、ここでaは数0又は1を表わし、
 Yは基 $(\text{CH}_2)_b - (\text{CH}=\text{CH})_c - (\text{CH}_2)_d$ を表わし、ここでcは0又は1であり、 $b + c + d$ は8以下であり、
 Arは随意に置換されたアリール又はヘテロアリール基を表わす)
 を表わし、

Zは水素又はハロゲン原子を表わす}
 に相当することを特徴とする、請求項1記載の薬剤。

【請求項3】 ケトリドが11, 12-ジデオキシ-3-デ[(2, 6-ジデオキシ-3-C-メチル-3-O-メチル-L-リボヘキソピラノシル)オキシ]-6-O-メチル-3-オキソ-12, 11-[オキシカルボニル-[2-[4-(3-ピリジル)-1H-イミダゾール-1-イル]エトキシ]メチル]イミノ]エリスロマイシンであることを特徴とする、請求項1又は2記載の薬剤。

【請求項4】 ケトリドが11, 12-ジデオキシ-3-デ[(2, 6-ジデオキシ-3-C-メチル-3-O-メチル-L-リボヘキソピラノシル)オキシ]-6-O-メチル-3-オキソ-12, 11-[オキシカルボニル-4-[3-(3-ピリジル)-1H-1, 2, 4-トリアゾール-1-イル]ブチル]イミノ]エリスロマイシンであることを特徴とする、請求項1～3のいずれかに記載の薬剤。

【請求項5】 ケトリドが11, 12-ジデオキシ-3-デ[(2, 6-ジデオキシ-3-C-メチル-3-O-メチル-L-リボヘキソピラノシル)オキシ]-2-フルオル-6-O-メチル-3-オキソ-12, 11-[オキシカルボニル-4-[4-(3-ピリジル)-1H-イミダゾール-1-イル]ブチル]イミノ]エリスロマイシン(A異性体)であることを特徴とする、請求項1～3のいずれかに記載の薬剤。

【請求項6】 ケトリドが11, 12-ジデオキシ-3-デ[(2, 6-ジデオキシ-3-C-メチル-3-O-メチル-L-リボヘキソピラノシル)オキシ]-6-O-メチル-3-オキソ-12, 11-[オキシカルボニル-4-[4-(3-ピリジル)-1H-イミダゾール-1-イル]ブチル]イミノ]エリスロマイシンであることを特徴とする、請求項1～3のいずれかに記載の薬剤。

【請求項7】 ケトリドを1日当たり50～600mgの範囲の薬量で経口投与することを特徴とする、請求項1～6のいずれかに記載の薬剤。